

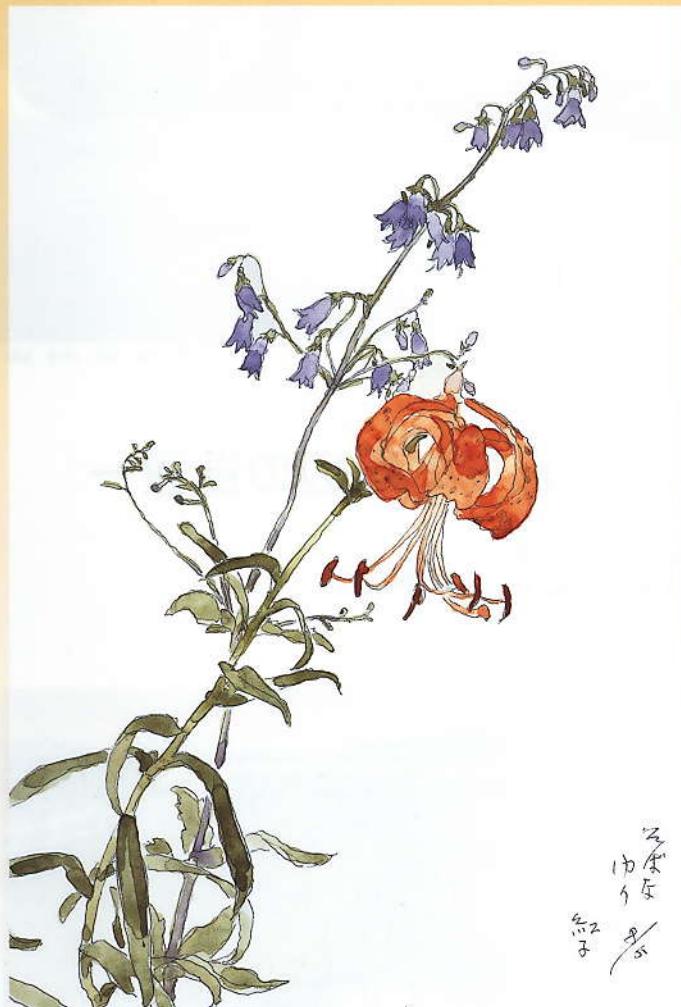
深沢紅子 野の花展

2006年

10月3日(火) ▶ 11月26日(日)

第一回一水会より一緒に活躍致しました、女流画家第一人者であられます
深沢紅子画伯の「野の花」水彩画展を開催致します。優しく凜と描かれた、
野の花々をご覧いただきたいと思います。盛岡を流れる中津川そばに建つ
「野の花美術館」が創設されまして10周年になります。

当、美術館も山形の母なる川 最上川を眺められる場所にあるのも深い縁を
感じます。秋景色を楽しみながら、ご高覧の程お待ち申し上げております。



協力: 岩手県盛岡市・「深沢紅子 野の花 美術館」盛岡・深沢龍一 所蔵: 盛岡市

真下慶治記念美術館 スケジュール

学習室

「真下慶治が描いた最上川」基点方面現地研修 10/14(土) 10:00

お筝と尺八 秋の邦楽コンサート 11/12(日) 14:00

喫茶コーナー: コーヒー(ホット・アイス)・お抹茶(お菓子付)・ケーキセット・オレンジジュース

ミュージアムグッズ: 図録・ポスター・絵葉書・一筆啓上箋・額各種・バンダナ・
カップ&ソーサー 他

※開催期間等が変更になる場合がございます。詳しくはお問い合わせください。



深沢 紅子 経歴 1903~1993

- 1903 岩手県盛岡に生まれる
- 1919 東京女子美術学校 日本画科入学
2年後 油絵科に転科
- 岡田三郎助先生に師事
- 1925 二科会に2点初入選 以後11年間出品
- 1937 第1回展から一水会に出品
- 1945 終戦直後盛岡に帰る 約6年間
盛岡の各所で美術指導を行う
- 1948 女流画家協会創立 委員となる
- 1949 盛岡短期大学美工科創立と同時に
教授として就任
- 1952 一水会常任委員
- 1959 文部省買上 国立近代美術館蔵
- 1961 ソビエト日本美術展招待出品
- 1979 6月2日類焼にてアトリエ全焼
- 1980 岩手日報社主催「深沢紅子展」開催
- 1993 練馬区立美術館にて
斎藤長三・深沢紅子展 開催
- 3月 山中湖山荘にて永眠 享年90歳



アクセス



企画展示室

深沢紅子「野の花」展 2006年10月3日(火)～11月26日(日)

	作品名	寸法	技法・材質	所蔵
1	おきな草	38.8×26.8	水彩・紙	盛岡市
2	かたくり	38.8×26.8	水彩・紙	盛岡市
3	きまんさく 一 山中湖 一	38.8×26.8	水彩・紙	盛岡市
4	しらねあおい	38.8×26.8	水彩・紙	盛岡市
5	そばな ゆり	38.8×26.8	水彩・紙	盛岡市
6	たい山木	38.8×26.8	水彩・紙	盛岡市
7	つゆくさ	38.8×26.8	水彩・紙	盛岡市
8	月見草	38.8×26.8	水彩・紙	盛岡市
9	なんてん	38.8×26.8	水彩・紙	盛岡市
10	野ばら	38.8×26.8	水彩・紙	盛岡市
11	野あざみ・うつぼ草	38.8×26.8	水彩・紙	盛岡市
12	福寿草	38.8×26.8	水彩・紙	盛岡市
13	ふしぎろせんのう・水引	38.8×26.8	水彩・紙	盛岡市
14	みやまえんれい草	38.8×26.8	水彩・紙	盛岡市
15	むべの花	38.8×26.8	水彩・紙	盛岡市
16	山ゆり	38.8×26.8	水彩・紙	盛岡市
17	クリスマスローズ (雪わり草)	38.8×26.8	水彩・紙	盛岡市
18	柳芽ぶき	38.8×26.8	水彩・紙	盛岡市
19	わすれ草 (なつすいせん)	38.8×26.8	水彩・紙	盛岡市
20	わすれな草	38.8×26.8	水彩・紙	盛岡市

○ 展示作品は変更の場合もございます